



平成 29 年 11 月 7 日

各 位

会社名 株式会社ショクブン  
代表者名 代表取締役社長 黒川 真太郎  
(コード番号 9969 東証 名証第二部)  
問合せ先 執行役員管理本部長 田澤 友英  
(TEL 052-773-1011)

## 過年度の連結財務諸表等に関する誤謬の判明について

この度、当社が、過去に発表した連結財務諸表等について誤謬があることが判明しました。かかる事実関係等につきまして、取り急ぎ下記の通りご報告いたします。

株主、投資家の皆様をはじめとする関係者の皆様には、ご心配をおかけいたしますことを深くお詫び申し上げます。

### 記

#### 1. 本件誤謬の原因等について

当社は、平成 29 年 9 月 14 日付「一時金計上に関するお知らせ」のとおり、当社の平成 30 年 3 月期第 2 四半期中、社内調査を行ったところ、過年度に未払いの時間外手当があった事実が判明しましたので、第三者の社会保険労務士、弁護士の助言を受けた上で当社全従業員に対し、過年度未払いの時間外手当 5 億円を一時金として追加的に支払う事と致しました。

しかしながら、その後、平成 30 年 3 月期第 2 四半期の決算作業にあたって監査法人との協議を進めると共に、総額を精査した結果、当連結会計年度において 5 億円を一時金として一括して費用計上するのではなく、過年度からの各期において総額 4 億 1 百万円を費用計上することとし、過年度の決算短信及び有価証券報告書、四半期報告書について訂正することといたしました。当該期間は平成 27 年 10 月から平成 29 年 10 月まで、これまでに発生した未払いの時間外手当は総額 3 億 50 百万円、それに付随する社会保険料 51 百万円であります。



## 2. 今後の対応について

本件誤謬に関しましては、速やかに過年度の財務諸表等の訂正を行ってまいります。なお、平成30年3月期第2四半期の第2四半期決算短信と四半期報告書については予定通り平成29年11月14日に開示する予定です。

本件において、過年度未払いの時間外手当を過年度からの各期で計上することに伴い、平成28年3月期は製造経費が20百万円、販売費及び一般管理費が87百万円増加するため、親会社株主に帰属する当期純利益は1億8百万円の減少、平成29年3月期は製造経費が50百万円、販売費及び一般管理費が1億70百万円増加するため、親会社株主に帰属する当期純利益は2億50百万円の減少、平成30年3月期期首の連結純資産額は3億59百万円減少する見込みであります。

また、平成30年3月期の連結業績予想につきましては、判明し次第、「業績予想との差異及び業績予想の修正に関するお知らせ」を別途開示いたしますので、そちらをご覧ください。

以 上